

# 中 コミュニティ・スクールだより

釧路市立共栄中学校 コミュニティ・スクールだより 第4号

発行日：平成28年1月13日（水） 発行者：コミュニティ・スクール事務局

## 第4回 コミュニティ・スクール推進委員会

12月19日（土）今年度4回目となる推進委員会がおこなわれました。当日は、本校の土曜活動日に設定しており、協議終了後は、委員の方々に総合的な学習の時間の発表を参観していただきました。今回は、東京都八王子市のコミュニティ・スクール実施校に視察訪問へ行かれた校長先生からの視察報告をはじめ、2月に行われるオープンミーティングについての打ち合わせ、地域の方々が学校に望むこと、本校の地域に関わる



ことのできる活動について協議されました。

また、「地域住民が避難場所としての学校について、とても興味を持っている。」という地域の声や、「学校の取り組みを地域へ発信する方法」、「学校が地域の方へ支援して欲しい部分の明確化」など、次年度以降「本校に実際に足を運んでもらうための方法」など取り組むべき課題などが協議されました。他にも生活リズムチェックシートの活用から生徒の生活リズム改善に繋げていくなどの説明がありました。

## 東京都八王子市コミュニティ・スクール実施校視察報告

12月3～5日の3日間、東京都八王子市の教育委員会と中学校2校、文部科学省へ、斉藤校長先生がコミュニティ・スクール推進のため視察に行きました。

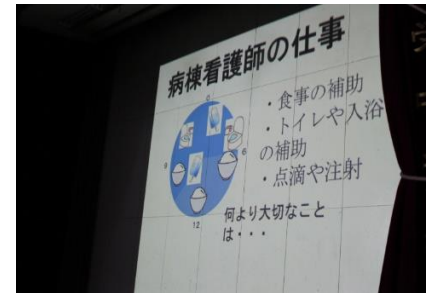
視察に行き、一番感じたことは、Give and Take で学校が地域に貢献出来ること、学校が地域の手を借りられることの両方が必要だと考えていたが、中学校の場合、多くの活動が学校への支援（学習支援）が多く、学生よりも、保護者や地域の方々が多く指導に携わっている。また、支援者達が自由に学校を来校しており、それが普通になっている。支援者の調整役について、本校では事務局（教頭・事務）の二人が行っているが、そうではなく協議委員の中に地域のまとめ役がいて声かけや人材の確保調整をしているコーディネーターと呼ばれていたが、そういう役を配置しているところが多く、小中一緒に一つの協議会を設置し中学校校区で活動している地域が多くあった。

私自身が感じた結論として、保護者や地域の方々が気軽に来校できる環境や、中学校・中学生の良さを知ってもらうための接点を作っていくのが必要かと感じている。そういった点で、無理のない程度に中学生が地域の行事や取組みに少しの時間でも参加するなど、そういうことが普通出来るようになってくると地域の協力も得られるのではないかと思います。

（学校長視察報告一部抜粋）

## 土曜活動日（総合的な学習の時間発表会）参観

12月19日（土）に、釧路市内の各事業所に協力を頂いて取り組んでいる総合的な学習の時間の発表会がおこなわれました。各学年が1年間で学んできた様々な職業について、パワーポイントでまとめて発表をしました。1学年は、様々な資料から職業を調べ、実際に働いている方々に来校してもらい仕事内容等を聞く機会を設けました。2学年は市内の各事業所協力のもと実際に職場を訪れ職業体験学習を行いました。3学年は、修学旅行時に上級学校を訪れ、それぞれ説明や体験をして来ました。発表については、保護者や各事業所の方にも案内をし、推進委員の方々にも会議終了後参観していただきました。当日は、本校の取組みについて知ってもらえる良い機会となりました。



## 学校・家庭・地域との連携について

現在、学校では子どもたちの健やかな成長を見守り育てることを目的に、「学校支援ボランティア」の募集をしています。現在本校では、書道の授業サポートや部活動の外部指導者として協力を頂いておりますが、様々な学校での活動において随時ボランティアを募集しています。「興味はあるが、どのような協力ができるのだろうか」など疑問も多くあるかと思いますが、特別な技能・技術は要りません。簡単なことで結構ですので、ご協力をよろしくお願い致します。

## オープンミーティングの開催

共栄中学校では平成27年度よりコミュニティ・スクール推進委員会を結成し保護者や地域の方々が参画して運営を行う学校、通称「コミュニティ・スクール」の研究に取り組んでおります。今回、地域の方々にコミュニティ・スクールの制度や学校との関わりについて理解していただくためにオープンミーティングを開催したいと考えています。

つきましては、下記の日程で開催いたしますので、多数の参加をお待ちしております。

日時：平成28年2月22日（月） 18:00～19:30

場所：釧路市立共栄中学校 3階 多目的教室

参加対象：教職員、保護者、町内会員、地域住民の皆さま